

仕 様 書

1 業務名

手稲記念館屋上防水ほか外部修繕業務

2 対象施設

手稲記念館 （札幌市西区西町南21丁目 3-10）

3 業務期間

契約の日から、令和6年11月29日（金）まで

※現地での主要な作業は、令和6年9月1日～10月31日の間に行うこと。

4 業務概要

手稲記念館において、屋上防水修繕、袖壁劣化部補修及び煙突板金劣化部補修を行う。

(1) 屋上防水修繕

- ・既存施設の内、RC造部分の屋根におけるアスファルト防水の修繕を行う。
- ・平場部は下地清掃の上、劣化部の補修（切開・炙り戻し）を行い、改質アスファルトシート防水トーチ工法・露出単層密着工法仕上げ塗料塗りにて修繕を行う。
- ・ルーフドレンは、既存撤去の上、改修用ドレン（φ70）を新設する。
- ・立ち上がり部は、既存防水層撤去・下地調整の上、改質アスファルトシート防水トーチ工法・露出単層密着工法仕上げ塗料塗りにて修繕を行う。
- ・アルミ製笠木及び水切は、取外し・再取付とする。
- ・既存アルミ製水切の取外しに際しては、水切上部の塗膜モルタル（アスベストみなし含有）を防塵措置の上撤去（40×20程度）することとし、撤去部は、水切の再取付後にシーリングで復旧する。
- ・その他、必要となるシーリングの撤去・復旧等を行う。

(2) 袖壁欠損部補修

- ・外部袖壁におけるモルタル欠損部の補修を行う。
- ・既存塗膜（アスベストみなし含有）の剥離は、防塵措置の上、剥離剤工法・環境対応型を使用して行う。
- ・モルタル欠損部の補修は、モルタル成形、樹脂モルタル塗り等で行う。
- ・補修範囲の仕上げは、下地調整の上、吹付タイルシリコン樹脂塗りとし、色調等は、既存の仕上げ合わせとする。

(3) 煙突板金劣化部補修

- ・ 金属屋根部にある煙突板金劣化部の補修を行う。
- ・ 既存煙突の鉄板巻を撤去の上、カラーガルバリウム鋼板巻き $t=0.35$ で復旧する。
(500 角×H=2,750)

(4) 仮設足場等

- ・ 本業務で必要となる枠組足場、安全手摺り、養生ネット、脚立足場等の設置・撤去を行う。

※数量等の詳細は別紙による。

5. 一般要領

- (1) 本業務を実施する際には、工程等について事前に委託者及び施設運営者と十分打ち合わせを行い、承認を得た上で、施設運営に支障のないよう円滑な進行を計ること。なお、業務従事者は、十分な経験を有した者が実施すること。
- (2) 本施設は業務期間中も通常通り運用することから、安全対策においては細心の注意を払うこと。また、不慮の事故が発生した場合においては、速やかに委託者及び施設運営者に報告するとともに、委託者の指示に従い、業務受託者の責任において一切を処理すること。
- (3) 本業務における作業時間は、原則として委託者及び施設運営者と打ち合わせの上、決定すること。
- (4) 本業務における資機材等の搬出入は敷地の北側から行うこととし、南側にある主出入口及びそこに至る経路は、施設利用者等に開放できるようにすること。
- (5) 作業中は「作業中」「注意」の看板等を標示するとともに、通行人の安全確保について十分に注意すること。
- (6) 本業務に必要な工具や消耗品等は、原則として業務受託者の負担とする。
- (7) 作業範囲の周囲や資材置き場等は、プラスチックフェンス等で囲い、立入禁止表示を掲げ第三者の進入防止対策を講じること。
- (8) 使用材料及び残材は、指示された場所に整理し飛散等しないよう保管すること。
- (9) 業務完了後の清掃、片付け等については、確実に実施すること。また、発生した廃材等の処理・処分にあたっては、業務受託者が責任を持って適正に廃棄物処理及び清掃に関する法律等関係法令を遵守し処理すること。なお、発生した産業廃棄物の処理については、マニフェストの写しを委託者へ提出すること。
- (10) 本業務の遂行にあたり関係法令を遵守すること。

6. 提出書類

提出書類	部数	提出期限	備考
(1) 業務着手時			
・ 工程表	1	着手後速やかに	
・ 施工要領書	1	現地作業開始前まで	
(2) 業務完了時			
・ 業務完了届	1	完了と同時	
・ 業務完了報告書	1	完了と同時	・ 写真、検査記録、保証書等
・ 業務完了報告書（電子納品）	1	完了と同時	・ 電子納品は CD-R 等で納品すること。
・ 産業廃棄物マニフェストの写し	1	完了と同時	

提出書類はすべて A 4 サイズとする

7. 保証期間

屋上防水修繕における防水保証の期間は、修繕後 10 年間とする。

8. 写真撮影要領

作業内容、工程が具体的に掌握できるように撮影すること。

9. その他

本業務に関し疑義が生じた場合は、委託者と協議し遺漏のないようにすること。

10. 担当課

札幌市市民文化局文化部文化振興課（担当：小島、水野）

電話：011-211-2261

住所：札幌市中央区北 1 条西 2 丁目 札幌時計台ビル 10 階

メールアドレス：bunka@city.sapporo.jp

数量等の詳細

名 称		摘 要	数 量	単 位
1) 屋上防水修繕				
1	〈仮設〉			
	枠組昇降足場 (W=900)		28	m ²
	安全手摺り (H=1,200)		7	m
	パラペット手摺り		14	m
	仮設資材運搬費		1	式
2	〈とりこわし〉			
	塗膜モルタル撤去 (アスベストみなし含有)	既存水切上部 カッター入れ・斫り 40x20	59	m
	シーリング撤去		59	m
	既存アスファルト防水層撤去	立ち上がり部	44	m ²
	防塵措置費		1	式
	発生材運搬処理費		1	式
3	〈防水〉			
	下地清掃			
	仮防水兼下地調整材塗布	立ち上がり面	44	m ²
	既存防水層劣化部補修	切開・炙り戻し	93	m ²
	下地活性剤塗布		311	m ²
	改質アスファルト防水 トーチ工法	露出単層密着工法 (平場部)	311	m ²
	改質アスファルト防水 トーチ工法	露出単層密着工法 (立ち上がり部)	44	m ²
	既存ドレン撤去・改修用 ドレン新設	φ 70	4	か所
	シルバー仕上げ塗り	(平場部・立ち上がり)	355	m ²
	水切上シーリング	40x20	59	m
4	〈金属〉			
	アルミ製笠木取外し・再 取付	W270	15	m
	アルミ製水切取外し・再 取付	W120	59	m
2) 袖壁欠損部補修				
1	〈仮設〉			

	枠組昇降足場 (W=900)		28	m ²
	安全手摺り (H=1,200)		7	m
	飛散防止養生ネット		37	m ²
	仮設資材運搬費		1	式
2	<とりこわし>			
	既存塗膜剥離 (アスベストみなし含有)	剥離剤工法・環境対応型	7	m ²
	既存浮き部モルタル撤去 W230 t=70mm 程度		5	m
	防塵措置費		1	式
	発生材運搬処理費		1	式
3	<左官>			
	袖壁モルタル成形 W230 t=70mm 程度		5	m
	欠損部補修 200x200 t=50mm 程度		1	か所
	袖壁樹脂モルタル塗り t=1～2mm 程度		7	m ²
4	<塗装>			
	吹付タイル シリコン樹脂塗り仕上げ	下地調整共	7	m ²
3) 煙突板金劣化部補修				
1	<仮設>			
	伸縮脚立足場 H=2,700		1	式
2	<とりこわし>			
	既存煙突鉄板巻き撤去		1	式
3	<屋根>			
	カラーガルバリウム鋼板 巻き t=0.35 H=2,750	500 角	1	か所